

小論文

情報学部（情報社会学科）
2月25日（木）9:30～11:30

注意事項

試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙（2枚）に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- 3 この問題冊子は、4ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。（下書き用紙と間違わないよう十分注意しなさい。下書き用紙は、採点対象になりません。）
- 5 問題は声を出して読んではいけません。

試験終了後

- 6 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

次の文章は『AI倫理：人工知能は「責任」をとれるのか』（西垣通・河島茂生著，中公新書ラクレ，2019年）の一部です。よく読んであとの問いに答えなさい。なお，問題作成のために文章を一部改変しました。

著作物引用のため非公表

著作物引用のため非公表

著作物引用のため非公表

(注) 征信 信用調査。

問 1 下線部①に関連して、HR Tech は企業や社会にどのような利点をもたらすと考えられるか。200 字以内でまとめなさい。(句読点なども 1 字と数える。)(英数字は一マスに 2 字入れてよい。)

(配点 40%)

問 2 下線部②に関連して、人間のスコア化にはどのような社会的課題があるか、あなたの考えを 400 字以内で述べなさい。(句読点なども 1 字と数える。)(英数字は一マスに 2 字入れてよい。)

(配点 60%)